

開成校新聞

発行 開成中等新聞局
発行責任者 宮崎 * * *
制作者 清水



撮影場所に行け！ Real GeoGuesser 参加者募集中



舞台は札幌市全域

10月12日、学生団体i-ventが主催する「Real GeoGuesser」が開催される。このイベントは「GeoGuesser」というゲームをモチーフにしており、ある写真を見てそれが撮られた場所を探し、実際にその場所にたどり着けるかどうかを競う。

Real GeoGuesser は札幌在住の中高生なら誰でも参加できる。参加費は五百円だが、イベント中の交通費や昼食は支給される。本イベントは1チーム5人のチーム戦で実施され、順位に応じて総額5万円の景品がもらえる。

写真が撮られた場所を探す際にはGoogleマップの利用が禁止されるため、各地で地図を見つけないといけない。集合時間は8時30分で、大通公園のテレビ塔前が集合場所だ。参加を希望する場合は、左のQRコードからGoogleフォームに回答することで申し込むことができる。

▲ 前回大会の様子



▼ 詳細はこちらから

Real GeoGuesserは過去に二度開催された。今回はGeoGuesserの制作会社であるスウェーデンの「GeoGuesserAB」などの会社や、札幌市教育委員会といった団体が本イベントを支援する。GeoGuesserABには3年佐藤瞭真さんが会社に英語でメールを送って支援を依頼したところ、「That is a really nice initiative! (君たちは時代の先駆けだ!）」と支援を承諾してくれたという。また、札幌市の「i-vent」と「とほつと基金」の助成を中高生の団体として初めて受けている。この基金はまちづくり全般を対象としていて、本イベントがまちづくりに効果があると認定されたのだ。さらに、北海道新聞から本イベントについて取材を受けた。i-vent副会長の3年椿快生さんに本イベントの魅力を聞くと、「参

開成運動交際祭のカウントダウンが始まった。熱い戦いを期待したい。

加者が百人規模、舞台が札幌市全体と、企画の規模が大きいことが魅力です」と言い、タスクマネージャーの3年竹鼻紗雪さんは「参加者からは楽しそうな声がかかります。景品も豪華です」と話した。また、「チーム戦なので絆が大切です。その

ため、札幌市が好きな人や地理が得意な人だけでなく、仲のよい人でグループを組んで参加してほしいです」(椿さん)。「札幌について学べるいい機会になると思うので、迷っている人はぜひ参加してみてください」(竹鼻さん)と熱く語った。

Real GeoGuesser

は学生団体i-ventが主催する。今回はi-vent会長の3年佐藤瞭真さんによるような団体なのかインタビューを行った。

佐藤さんによると、i-ventは「イベントをまちづくりに」という理念で活動していて、学校内外のイベントの企画や支援を行っている。所属メンバー19人のうち15人が開成生で、



▲ 団体ロゴ

学生団体 i-vent とは 「イベントをまちづくりに」

東京にもメンバーがいるという。佐藤さんは2年生の夏頃からReal GeoGuesserというイベントをSA活動の一環として行っていて、今年の4月にこのイベントを札幌市民に還元できるようなイベントにしたいと考え、団体を設立した。過去には、世界平和について全国各地の人とオンラインで交流するイベントを運営した。今後の活動について佐藤さんは「開成生全員を巻き込んだイベントがしたい」と意気込んだ。